

家庭用燃料電池エネファームのSOFCへの一本化について

当社(社長 一色 誠一)は、家庭用燃料電池エネファームの開発および製造を、SOFC(Solid Oxide Fuel Cell:固体酸化物形燃料電池)に一本化しますので、お知らせいたします。

エネファームは、LPガスや都市ガスにより、発電と給湯を同時に行う、コジェネレーションシステムです。近年、お客様の節電等へのニーズの高まりを背景に、分散型エネルギーシステムとして着実に普及が進みつつあります。

当社では、2009年に、ご家庭のお湯の需要に合わせて自動運転できるPEFC(Polymer Electrolyte Fuel Cell:固体高分子形燃料電池)を発売し、給湯を多く使われるご家庭から、導入効果を得られやすいという評価を受けてきました。さらに、2011年には、24時間連続運転により発電量が多いSOFCを発売し、お客様のニーズに対応すべく、両タイプをラインナップしてまいりました。

しかしながら、お客様からのご注文の大半はSOFCにシフトしてきたことや、今後、エネファームのコスト低減のためには、より効率的な体制を構築すべきであることから、今般、当社の開発および製造するエネファームはSOFCに一本化することとし、8月末をもって、PEFCの受注を終了いたしました。

なお、PEFCのメンテナンス体制は維持^{※1}し、これまで設置いただいたお客様に対するアフターフォローは引き続き実施いたします。

今後とも当社は、エネファームの開発・製造体制の競争力強化を図り、更なる普及にまい進してまいります。

※1:PEFCの製造メーカーである株式会社ENEOSセルテックが、メンテナンス用部品の製造を行ってまいります。

以上

お客様お問い合わせ窓口 :エネファーム専用ダイヤル 0120-56-8786 コール エネファーム
営業時間 9:00~17:00 (土曜、日曜、祝日も営業)